



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

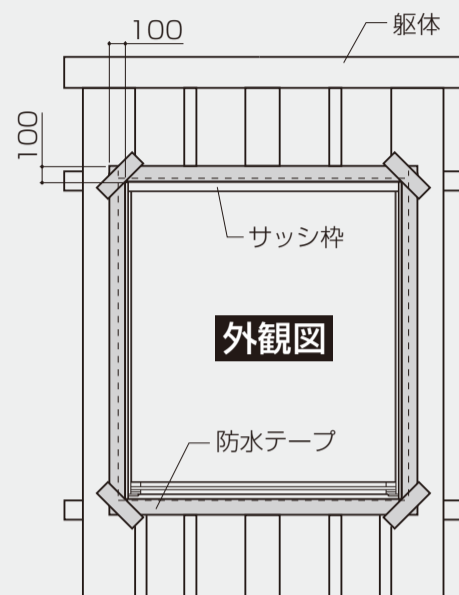
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・サッシ枠と躯体の取合わせ部に必ず100mm幅の防水テープ(別売り)が張ってあることを確認してください。防水テープが張ってない場合や防水テープ幅が100mm未満の場合は、100mm幅の防水テープ(別売り)を張るか、防水テープ(別売り)を重ね張りして防水テープ幅を100mm以上確保してください。
- ・目板の取付けは同梱されているナベテクスねじ(コーキングワッシャー付)をお使いください。
- ・サッシ枠コーナー部に合わせてシーラーを張ってください。
- ・単体シャッター枠に張付けているシーラーが目板にかかるように取付けてください。



■取付け上のおお願い

●サッシ枠の取付けは、サッシ枠の「取付け説明書」をご覧ください。

●単体シャッター枠の取付けは、単体シャッター枠の「取付け説明書」をご覧ください。

■部品一覧表

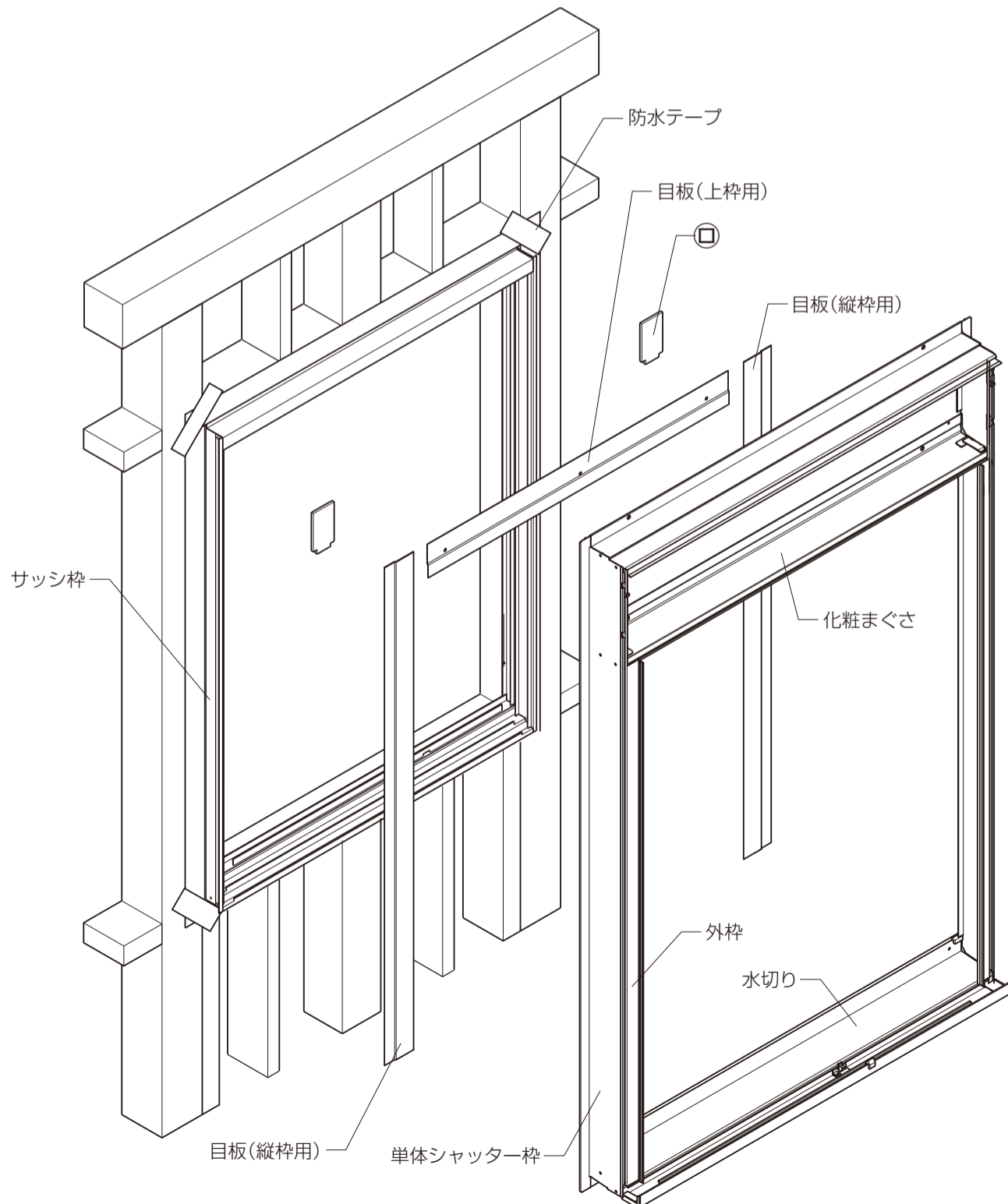
※目板は1部材1梱包です。

使用例：オペラ縦すべり出し窓06011サイズには、
目板88が1500mmで1本・目板73が1500mm
で2本必要です。

オペラ用	
目板88 (上枠用)	88
目板73 (縦枠用)	73
オペラ以外	
目板98 (上枠用)	98
目板93 (縦枠用)	93

①	②
<p>ナベテクスねじ (コーキングワッシャー付き)</p>	<p>シーラー</p>

■構造説明図

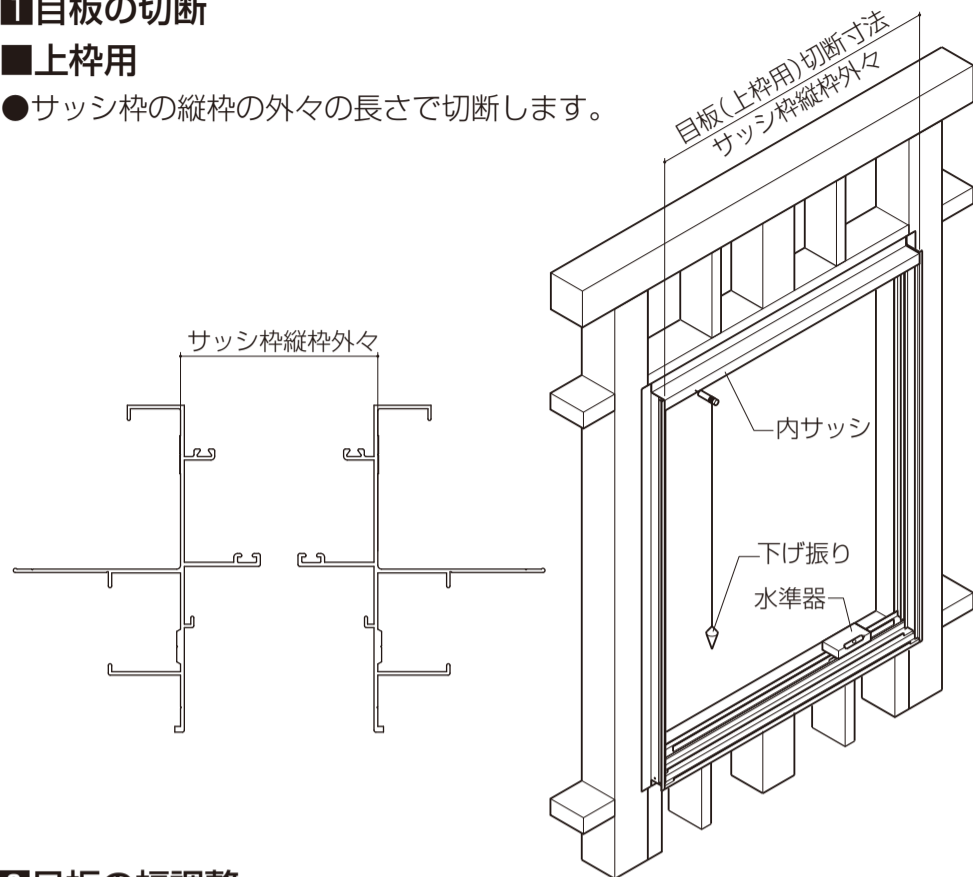


■取付け順序

1 目板の切断

■上枠用

- サッシ枠の縦枠の外々の長さで切断します。

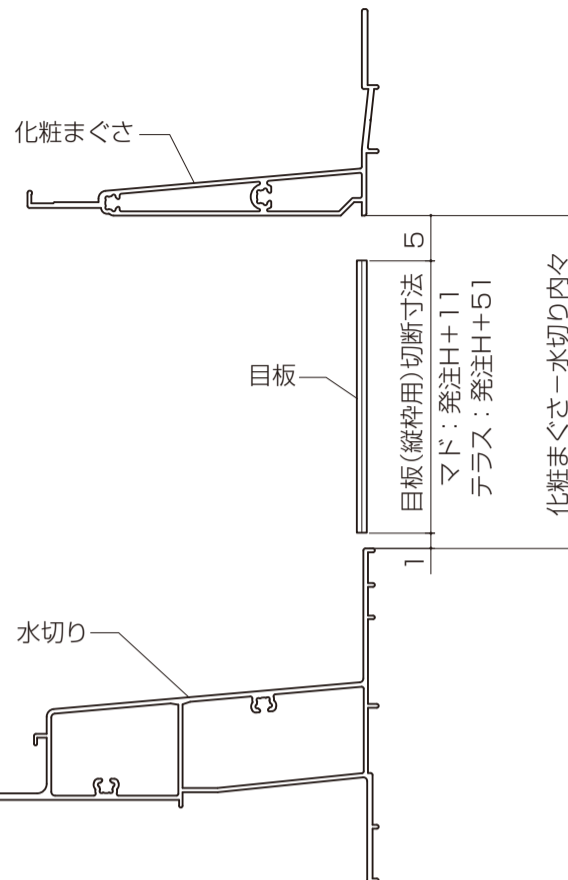


■縦枠用

- 単体シャッター枠の化粧まぐさと水切りの内々6mmの長さで切断します。
- ※切断寸法は単体シャッター枠の発注Hより下記の公式で算出できます。

マド：発注H+11

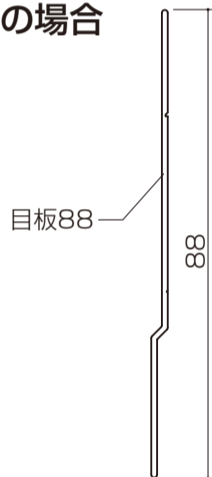
テラス：発注H+51



2 目板の幅調整

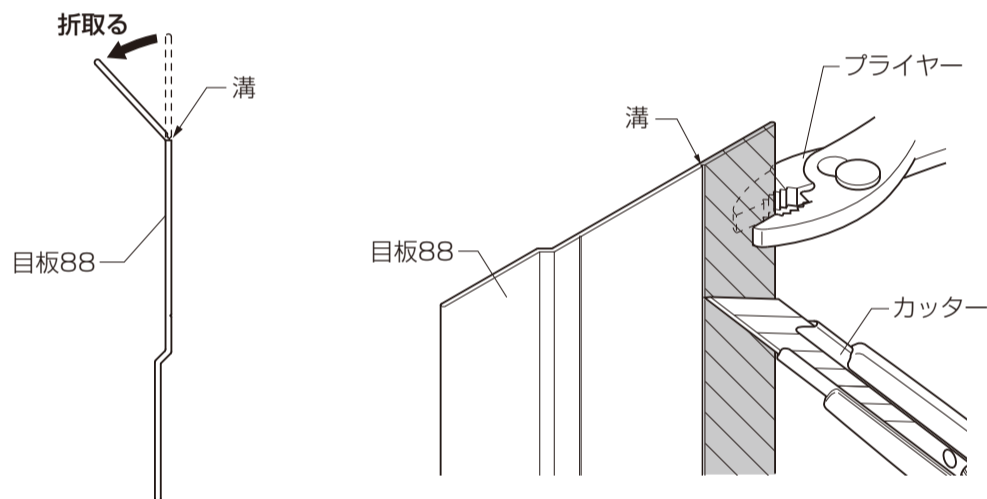
- サッシの種類、シャッターのタイプに合わせて目板の幅を調整します。

■オペラの場合 (上枠用)

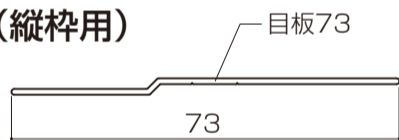


●手動・PRS・SSSの場合

- 目板88を溝の位置より折取って使用します。
- ※折取りずらい場合は、カッターでスジを付けプライヤーなどで折曲げながら取ってください。



(縦枠用)

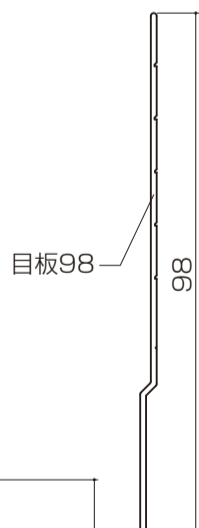


●SRSの場合

- 目板88をそのまま使用します。

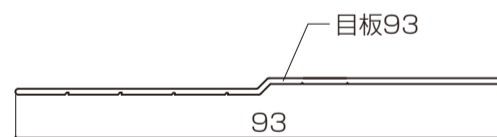
- 目板73をそのまま使用します。

■オペラ以外の場合 (上枠用)

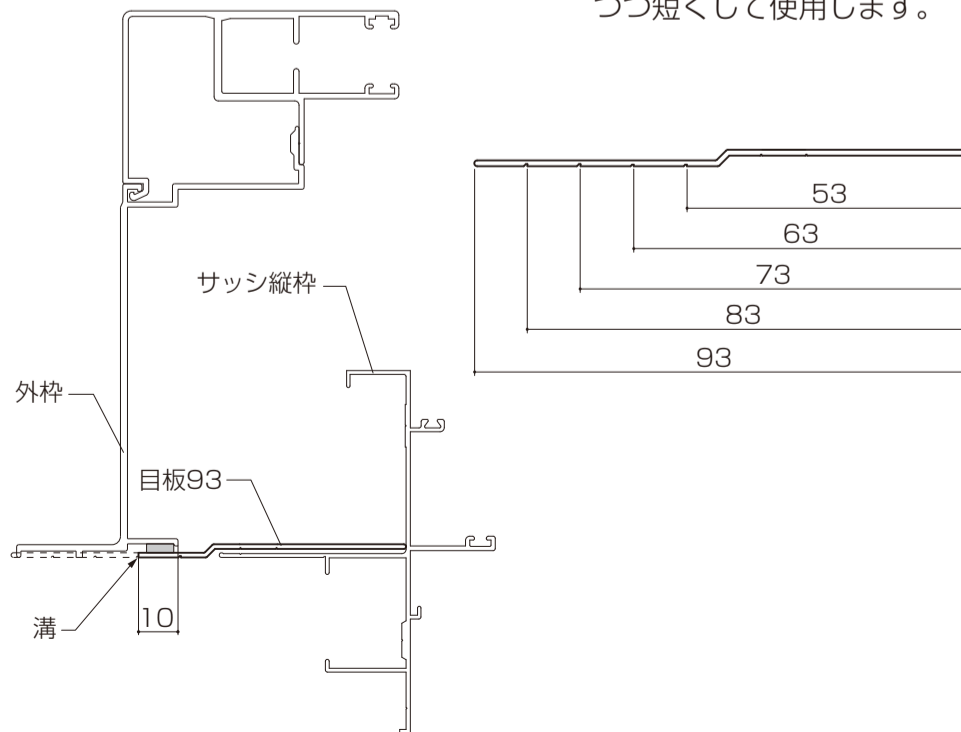
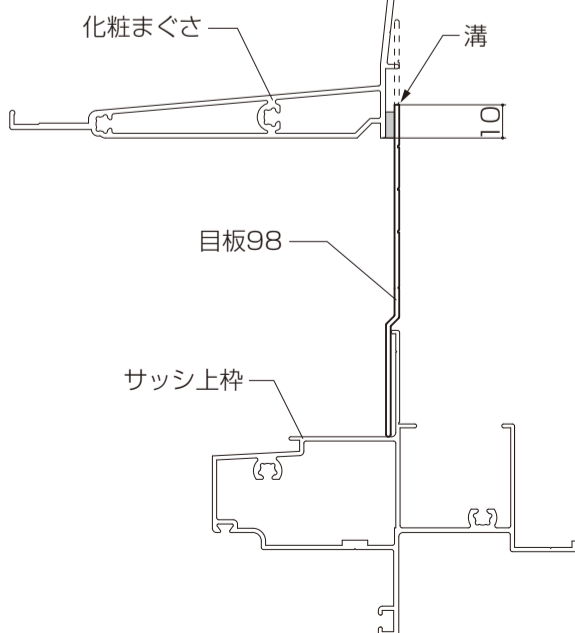
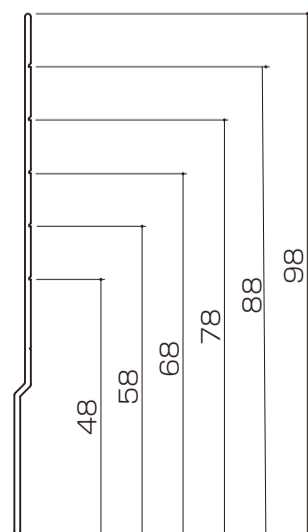


- 目板98を、目板の先端が10mmほど単体枠の化粧まぐさの下に入るような長さに折取って幅を合わせて使用します。
- ※目板98は、折取って10mmづつ短くして使用します。

(縦枠用)



- 目板93を、目板の先端が10mmほど単体枠の外枠の下に入るような長さに折取って幅を合わせて使用します。
- ※目板93は、折取って10mmづつ短くして使用します。

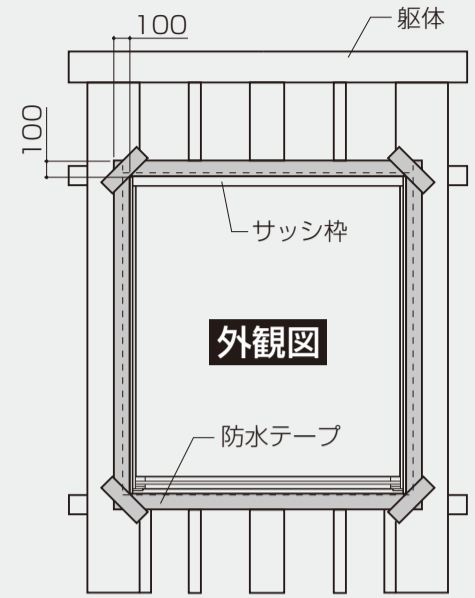


3 目板(上枠用)の取付け

① サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープが張ってあることを確認してください。

▲ 注意

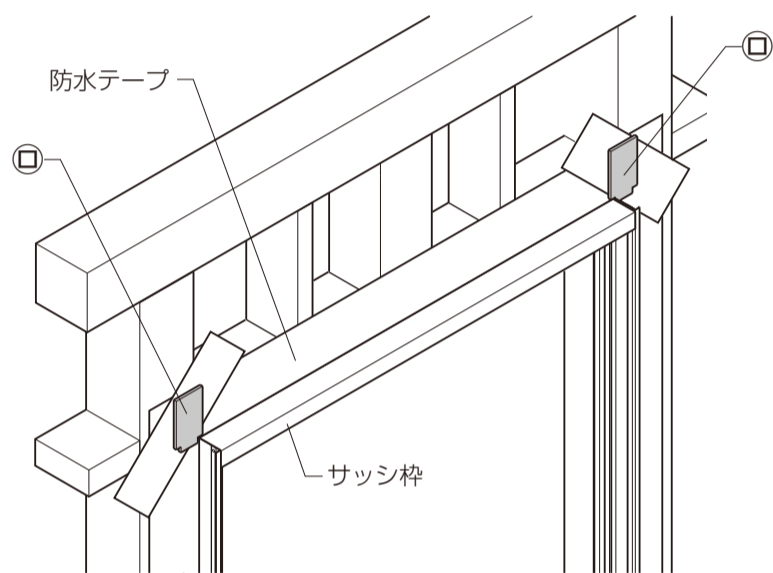
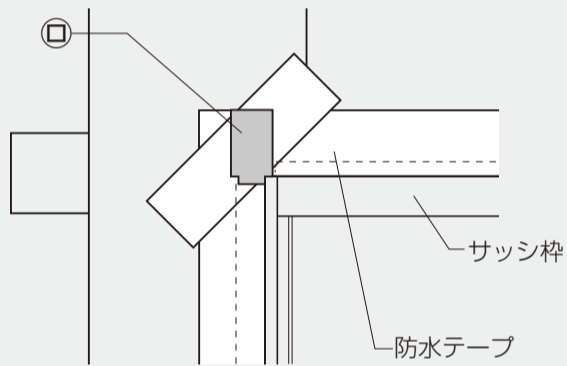
● サッシ枠と躯体の取合わせ部に必ず100mm幅の防水テープ(別売り)が張ってあることを確認してください。防水テープが張ってない場合や防水テープ幅が100mm未満の場合は、100mm幅の防水テープ(別売り)を張るか、防水テープ(別売り)を重ね張りして防水テープ幅を100mm以上確保してください。漏水の原因になるおそれがあります。



② サッシ枠上部コーナー部に㊸シーラーを張付けます。

▲ 注意

● サッシ枠コーナー部に合わせてシーラーを張ってください。漏水の原因になるおそれがあります。

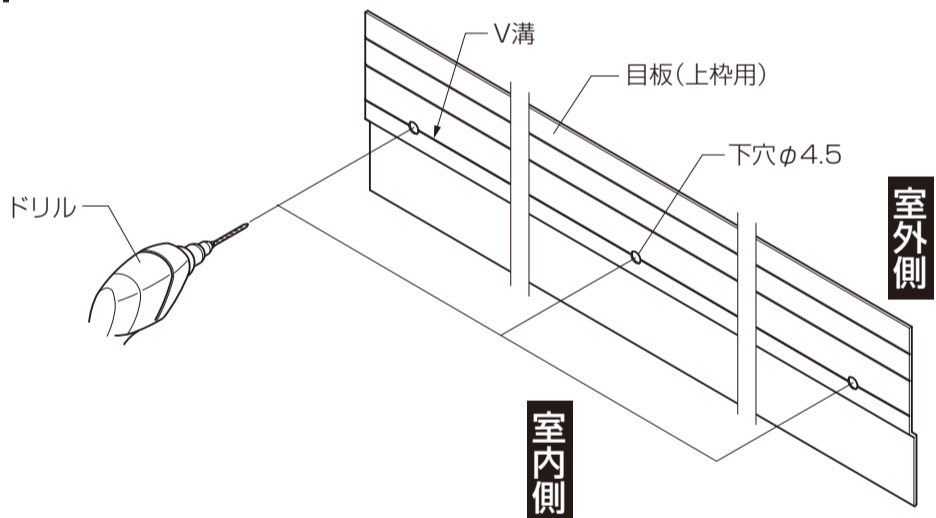
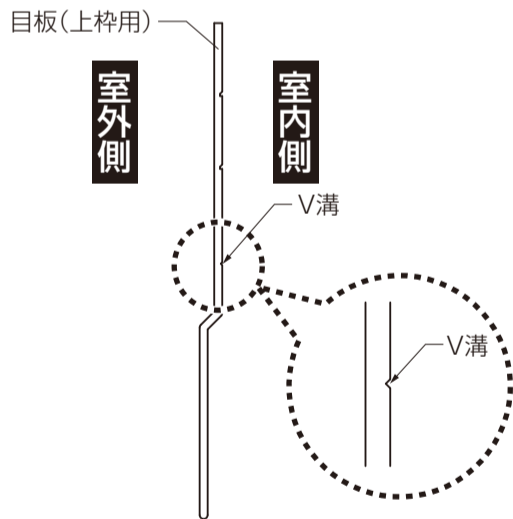


③ 目板の室内外面を確認してください。

※ V溝のある面が室内側になります。

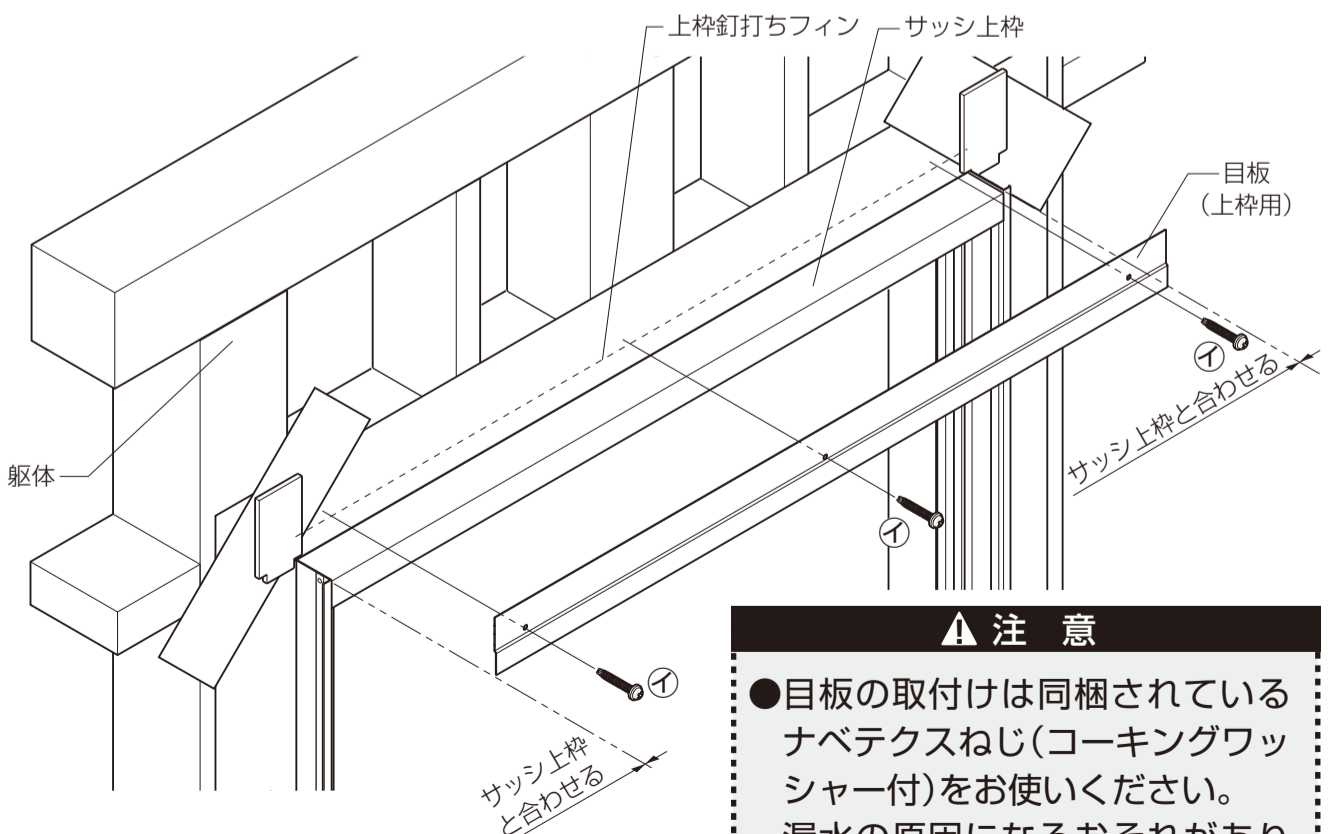
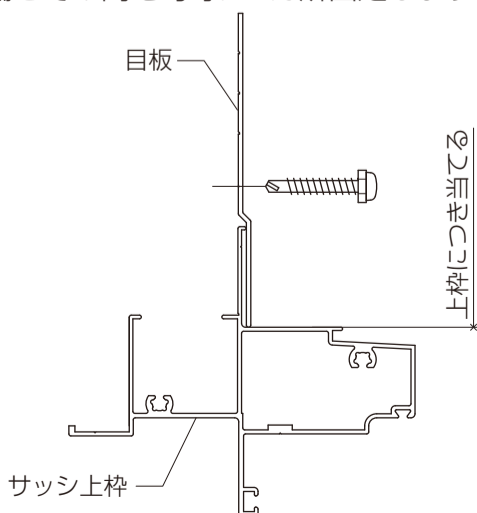
④ 目板の室内側のV溝の両端と中央にφ4.5の下穴をあけてください。

※ 下穴は目板を躯体に固定できる位置にあけてください。



⑤ 目板の両端とサッシ枠上枠の両端を合わせ、サッシ上枠につき当てて釘打ちフィンの上に配置します。

⑥ 下穴の位置に㊸ナベテクスねじで固定します。
※ 目板の長さが1500mmを超える場合は、両端とその間を均等に6カ所固定します。

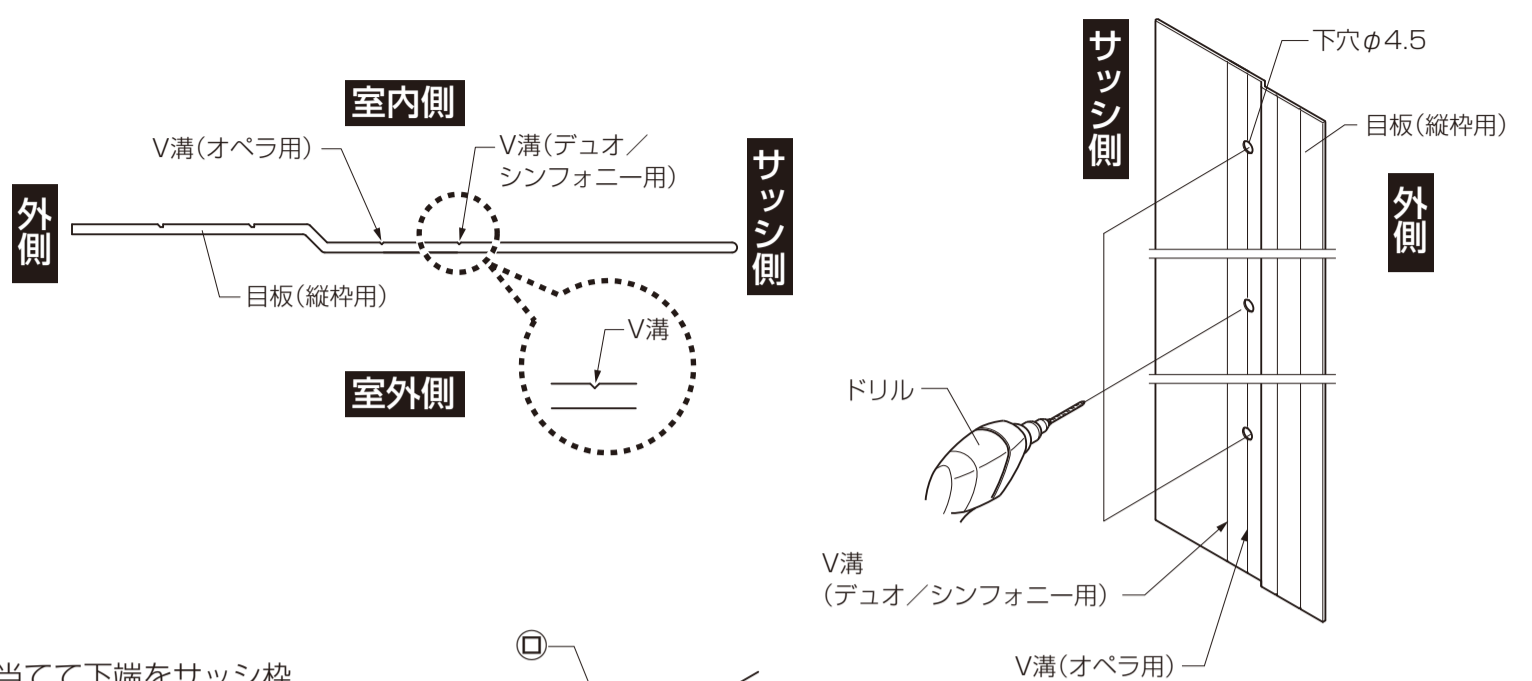


▲ 注意

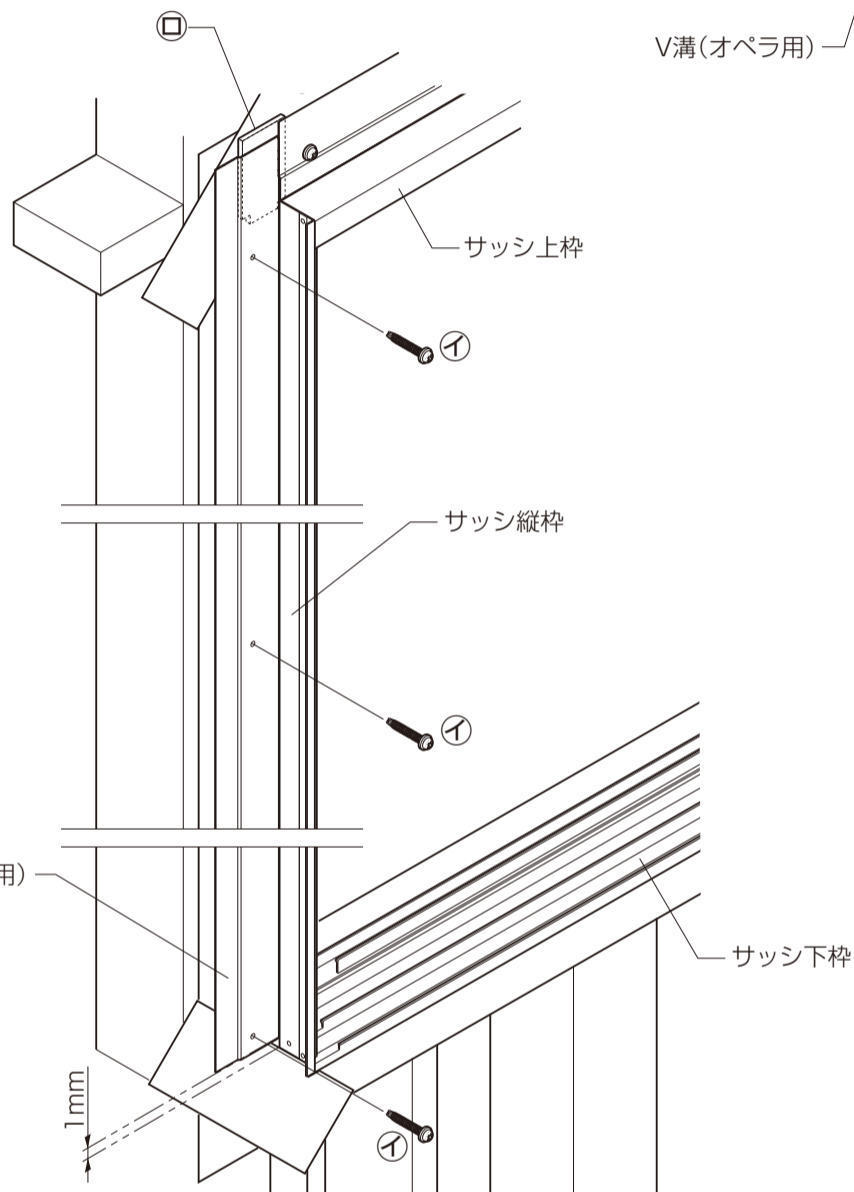
● 目板の取付けは同梱されているナベテクスねじ(コーキングワッシャー付)をお使いください。漏水の原因になるおそれがあります。

4 目板(縦枠用)の取付け

- ①目板の室内外面を確認してください。
※V溝のある面が室内側になります。
- ②目板の室内側のV溝の両端と中央にφ4.5の下穴をあけてください。
※下穴は目板を躯体に固定できる位置にあけてください。
- ※サッシがオペラ又はデュオ/シンフォニーの場合は、目板(縦枠用)室内側面のV溝を目安に下穴をあけてください。外側がオペラ用、サッシ側がデュオ/シンフォニー用です。

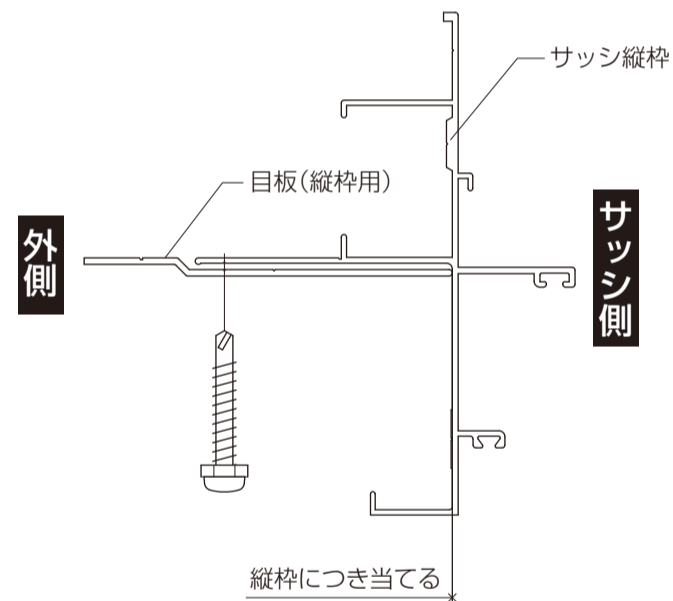


- ③目板のサッシ側をサッシ縦枠につき当てて下端をサッシ枠下枠より1mm上に配置します。
- ④下穴の位置に①ナベテクスねじで固定します。
※目板の長さが1500mmを超える場合は、上下端とその間を均等に6カ所固定します。



▲ 注意

- 目板の取付けは同梱されているナベテクスねじ(コーキングワッシャー付)をお使いください。漏水の原因になるおそれがあります。



▲ 注意

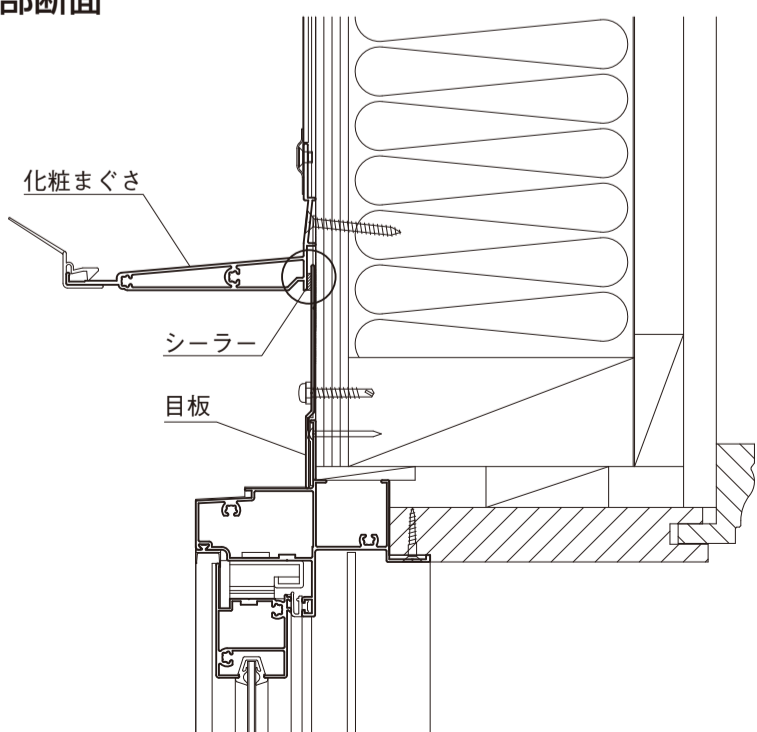
- 単体シャッター枠に張付けているシーラーが目板にかかるように取付けてください。漏水の原因になるおそれがあります。

5 単体シャッター枠の取付け

- 単体シャッター枠の取付けは、単体シャッター枠の「取付け説明書」をご覧ください。

■ 納まり図

■ 上枠部断面



■ 縦枠部断面

